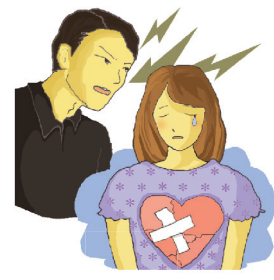


あなたは、大切な人を自分と同じように大切にしていますか？

暴力は身体に対する暴力だけではありません

暴力は、殴る、蹴るなどの身体的暴力だけでなく、以下のような行為も暴力です。



精神的暴力
見下す、バカにする、長時間無視する等



性的暴力
いやがるのに性行為を強要する等



経済的暴力
生活費を渡さない等



社会的暴力
交友関係や電話、メールを監視する

DVの背景は「支配」

DVは単なる夫婦ゲンカとは異なり、相手を暴力によって支配し、思い通りに従わせることです。DVは弱い立場の人に対する人権侵害です。

DV（ドメスティック・バイオレンス）とは？

DVとは、配偶者や交際相手など、親密な関係にある相手からの暴力のことです。たとえ配偶者（もしくは交際相手）であっても暴力は許されるものではありません。

DVは繰り返される

暴力はずっと続くわけではありません。DVは右図のようなサイクルがあり、「緊張形成期」、「爆発期」、「開放期（ハネムーン期）」が繰り返され、次第にエスカレートする傾向があります。
※このサイクルはすべてに共通するわけではありません。

デートDV

DVは大人だけの問題でなく、学生や若い男女の間でも発生しており、「デートDV」と呼ばれています。

DVで傷つく人が増えないために

あなたがDVの被害を受けたとき、あなたが「もしかしたら自分はDV加害者では？」と感じたとき、あなたが二人の関係に不安や恐れを感じる時、一人で悩まず相談してください。また、あなたのまわりの人がDV被害者ではないかと気づいたとき、あなたがDV被害者から相談されたとき、相談するようにすすめてください。



暴力は繰り返されます

被害者はどうして逃げないの？

被害者は暴力を繰り返し受けていると、身体も心も傷つき、逃げる気力や体力を失っていきます。また、逃げ出しても経済的に生活ができない、万が一見つかった時に報復されないだろうかとこの恐れと不安があるため、逃げ出せなくなってしまいます。

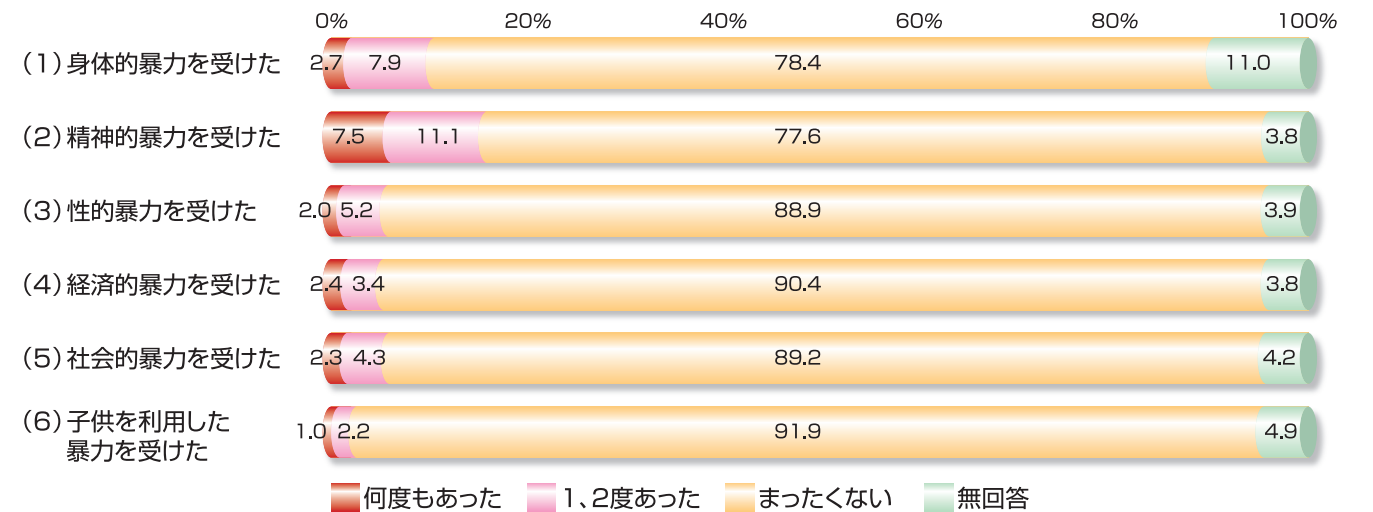
暴力を振るうのは特別な人？

暴力をふるう人に「学歴」、「年齢」、「社会的地位」など特別なタイプはありません。普段から粗悪な態度を取る人もいれば、家の外では人当たりが良く温和な人もいます。誰でも加害者になる可能性があり、また被害者になる可能性があります。

横浜市のDV被害実態は？

平成23年度横浜市調査によれば、DVの種類別では(1)身体的暴力や(2)精神的暴力を受けたことがある人が多く見られました。

設問:あなたはこれまで誰かから下記の(1)~(6)のようなことをされたことがありますか。



あなたのまわりの人、あなた、相手(配偶者もしくは交際相手)について☑チェック項目で確認してみましょう。

あなたのまわりの人

- 相手から暴力を受けていると思われる人がいる。
- 相手に恐怖感を感じている人がいる。
- 「相手から暴力をふるわれた」と相談されたことがある。

もし該当する項目があれば、その方はDV被害者の可能性があります。その方に、このパンフレットや相談窓口などのDVに関する情報を提供してください。

あなた自身

- あなたは「相手は自分の考えに従うべきだ」と考えている。
 - 相手が自分の意見に従わなかったり、思い通りにならないと、激しい怒りを感じる。
 - 相手に暴力をふるった時、「誠実に謝ったので問題ない」と考えている。
- もし該当する項目があれば、あなたはDVの加害者である可能性があります。大切な人への接し方、自分の行動や・態度を見直しましょう。

相手

- 相手から威圧的な態度をとられたり、怒鳴られたり、精神的に押さえつけられたりしたことがある。
- あなたの携帯電話を勝手に確認したり、データを消されたことがある。
- 相手が怒ったり、暴力をふるったりするのは自分のせいだと思っている。
- 相手はいい人だから、暴力をふるわなければやっていけると思っている。

もし該当する項目があれば、あなたはDV被害者の可能性があります。一人で悩まず、相談窓口(次ページ参照)に相談しましょう。

心あたりはありますか
知ってほしいDVのこと

あなた、もしくはあなたのまわりの人はDVで悩んでいませんか？